

令和2年度の必修化に向け段階的に準備

双葉小学校でプログラミング授業を公開します

相模原市では、令和2年度の必修化に向けて、平成29年度からプログラミングの体験を全市立小学校で段階的に行ってきました。今年度は4、5、6年生の児童がプログラミングを体験します。

特に、小学校でのプログラミング教育が必修化される直前に卒業してしまう6年生約6,000名にむけ、「今」身につけてほしいプログラミング的思考力を育てる授業プランを独自に開発してきました。

このたび、12月10日(火)に双葉小学校で開催される授業の様子を、報道機関の皆様に公開させていただきますのでお知らせします。

日 時：令和元年12月10日(火) 14時35分から15時20分まで

場 所：相模原市立双葉小学校 対象学年：第6学年

**授業内容：取り組む課題は算数科「関係を見つけて」
伴って変わる二つの数量を見つけだし、その規則性をプログラムで
表し、確かめる授業を行います。**

公共交通機関を使って、双葉小学校までお越しください。



連絡先

相模原市教育委員会

教育センター

電話 042-754-2577(直通)

担当者 森 匠